

教職大学院とは？

学校現場の教育課題を研究し、その成果を地域や現場に還元していくことで、教員としての資質・能力向上を目指す大学院です。

福島大学教職大学院は、福島県教育委員会と教育課題を共有し、ふくしまの未来を創造する力を高めます。



福島大学教職大学院の特徴

- 自らの教員像と役割に応えるコース別カリキュラムで
いま学校現場にある課題解決を図ります

 - ・アクティブ・ラーニングの導入
 - ・放射線教育・防災教育の推進
 - ・教育相談力の向上
 - ・複雑化・深刻化する生徒指導
 - ・ESDを意識した環境教育の推進
 - ・理数教育の充実
 - ・体力・運動能力の向上
 - ・グローバル化等への対応
 - ・インクルーシブ教育
 - ・道徳の教科化
 - ・ICT教育の推進
 - など

いま学校現場にある教育課題
- 大震災後の「福島県の教育課題」に応えるべく、現状を把握し
福島の未来を創造する独自の教育を創出します

福島の課題 → **ふくしまを生き抜く子どもたちに必要な力**
世界的動向 → 自ら学ぶ力 未来に伝える力 未来を創り出す力

自立した人間 → グローバル・リーダー
- 理論と実践の往還及び深化・展開・発展を保障することで
4つの資質・能力を育成します

4つの資質・能力 → **新たな実践を可能にする**

 - 省察力 マネジメント経験を積みながら省察する力
 - 授業力 高度な授業力
 - 探究力 アクティブな理論的探究力
 - 新たな自覚 新たな教職への自覚と強い責任感

理論と実践の往還

チーム学校を牽引する	★ 「ミドル・リーダー」	学年・学校課題に対応する力
高度な教育実践力の修得	次 「ミドル・リーダー」	学校課題への意識を高める
学校での教育実践力の修得	次世代 「ミドル・リーダー」	学校課題への意識を高める



学校現場における課題と必要な理論をいねいにつなぎ、PDCAサイクルをベースとして、課題の発展的な解決を目指します。また、ミドル・リーダーとして、これからの福島における教育を支える「真に学び続ける教員」としての資質・能力を育みます。

各コースの特徴

教職経験や自らの教員像と役割に合わせて、「ミドル・リーダー養成コース」、「教育実践高度化コース」、「特別支援教育高度化コース」を選択します。

ミドル・リーダー養成コース

学年・学校経営課題への対応力を磨く



★ ミドル・リーダーを目指す方

教職経験10年程度以上の方

自らの教育実践力(授業力、生徒指導力など)をもとに、学期、年間等の見通しを持ち、学年レベル、学校レベルの課題に対応する力や、学校マネジメント力を身につけたい方

教育実践高度化コース

基盤となる教育実践力を磨く



次 次のミドル・リーダーを目指す方

教職経験3年以上の方

1~2校で教職経験があり、様々な実践課題が見え始めた方で、さらに高度な実践力または学校マネジメント力を身につけたい方

次世代 次の世代のミドル・リーダーを目指す方

大学院進学を希望する学生の方

教員免許状(一種)取得見込みで、多様な現職教員と交流することを通じて、教育実践の課題を総体として理解し、学校教員としての自覚を持ちたい方

特別支援教育高度化コース

多様化に応える教育実践力を磨く



★ ミドル・リーダーを目指す方

教職経験10年程度以上の方

自らの教育実践力(授業力、生徒指導力など)をもとに、学期、年間等の見通しを持ち、学部レベル、学校レベルの課題に対応する力や、学校マネジメント力を身につけたい方

次 次のミドル・リーダーを目指す方

教職経験3年以上の方

障害の重度化・重複化に対応できる専門性の高い特別支援学校教員を目指し、学校マネジメント力または高度な実践力を身につけたい方

次世代 次の世代のミドル・リーダーを目指す方

大学院進学を希望する学生の方

教員免許状(一種)取得見込みで、障害の重度化・重複化に対応できる専門性の高い特別支援学校教員を目指す方